



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月31日

上場会社名 株式会社ハマキョウレックス

上場取引所 東

コード番号 9037 URL <https://www.hamakyorex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大須賀 秀徳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経営企画室長 (氏名) 竹内 義之

TEL 053(444)0054

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	110,978	5.6	10,615	8.4	11,270	11.1	6,879	11.8
2024年3月期第3四半期	105,058	5.2	9,795	6.4	10,146	3.5	6,152	5.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 7,702百万円 (9.8%) 2024年3月期第3四半期 7,014百万円 (5.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	92.39	
2024年3月期第3四半期	81.94	

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	157,680	99,425	55.4
2024年3月期	154,892	95,631	54.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 87,301百万円 2024年3月期 83,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		55.00		65.00	120.00
2025年3月期		65.00			
2025年3月期(予想)				18.75	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期(予想) 1株当たり期末配当金について

当社は、2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。

2024年3月期及び2025年3月期第2四半期末につきましては、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しており、2025年3月期(予想)の期末配当金は分割後の金額を記載しております。年間配当予想につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、「-」としております。

なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は75円、1株当たり年間配当金は140円となります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	146,000	3.9	12,900	2.6	13,800	5.1	8,600	3.6	114.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	76,048,000 株	2024年3月期	76,048,000 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,055,396 株	2024年3月期	1,019,608 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	74,459,371 株	2024年3月期3Q	75,083,108 株

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」及び「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	4
第3四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(会計方針の変更)	5
(追加情報)	5
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善政策の効果やインバウンド需要の高まりにより、緩やかに持ち直しの動きが見られるものの、エネルギー資源や原材料の価格高騰、物価上昇等の影響や地政学的なリスクの高まりにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当業界におきましても、原油価格の高騰や人手不足等、経営環境は引続き厳しい状況が続いております。

こうした中、当企業グループの当第3四半期連結累計期間は、営業収益1,109億78百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益106億15百万円（同8.4%増）、経常利益112億70百万円（同11.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益68億79百万円（同11.8%増）となりました。

各セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

(物流センター事業)

当第3四半期連結累計期間の営業収益は715億8百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は92億92百万円（同12.8%増）となりました。

増収増益の主な要因につきましては、物流センター運営の充実と前連結会計年度及び当連結会計年度に受託した新規センターが順次業績に寄与したこと、2023年6月に京阪久宝HD(株)、2023年7月に(株)サカイアゼットロジを子会社化したことによるものであります。

また、新規受託の概況につきましては、13社の物流を受託しております。

稼働状況につきましては、前期受託した4社を含めた17社のうち13社が稼働しております。残り4社につきましては、第4四半期以降の稼働を目指して準備を進めてまいります。

なお、物流センターの総数は、191センターとなっております。

引続き日々収支、全員参加、コミュニケーションを徹底して行い、収支改善に向け取り組んでまいります。

(貨物自動車運送事業)

当第3四半期連結累計期間の営業収益は394億70百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益は13億6百万円（同15.7%減）となりました。

営業収益の主な増収要因につきましては、当企業グループの子会社において孫会社の取得があったこと、運賃値上げ交渉による効果があったこと等によるものであります。

営業利益の主な減益要因につきましては、前期に発生した一過性の利益計上がなくなったこと、当期に外注費等のコスト増加による影響があったことによるものであります。

今後につきましては、新規案件の獲得やグループ内での取引拡大を進め、物量の増加に努めるとともに、管理強化による輸送コストの抑制に取り組み、さらなる収益の確保に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当企業グループの当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比27億87百万円増加し、1,576億80百万円となりました。これは主に、設備投資により固定資産が増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末比10億6百万円減少し、582億55百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が減少したこと、未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末比37億93百万円増加し、994億25百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益68億79百万円の計上と剰余金の配当による24億24百万円の減少、自己株式の取得による11億88百万円の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の54.2%から55.4%へと増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績見通しといたしましては、営業収益1,460億円（前年同期比3.9%増）、営業利益129億円（同2.6%増）、経常利益138億円（同5.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益86億円（同3.6%増）を見込んでおります。

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであります。当企業グループの主たる事業である物流センター事業及び貨物自動車運送事業については経済、景気動向及びお客様の業況等の変動により影響を受ける可能性があり、業績予想の修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

なお、軽油単価の変動による影響につきましては、1リットル当たりの単価1円の変動により、年間39百万円となります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,405	22,950
受取手形、売掛金及び契約資産	17,154	18,458
商品	3	2
貯蔵品	136	154
その他	4,613	4,544
貸倒引当金	△41	△44
流動資産合計	48,271	46,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,548	34,735
土地	49,043	51,613
その他(純額)	13,828	14,859
有形固定資産合計	95,420	101,207
無形固定資産	2,858	2,643
投資その他の資産	8,342	7,763
固定資産合計	106,621	111,614
資産合計	154,892	157,680
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,930	7,556
短期借入金	17,283	13,428
未払法人税等	2,501	1,473
賞与引当金	1,480	810
厚生年金基金解散損失引当金	27	-
その他	10,626	10,089
流動負債合計	39,849	33,358
固定負債		
長期借入金	6,228	11,651
退職給付に係る負債	5,833	5,682
その他	7,350	7,563
固定負債合計	19,411	24,897
負債合計	59,261	58,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,547	6,547
資本剰余金	6,449	6,478
利益剰余金	71,091	75,547
自己株式	△771	△1,960
株主資本合計	83,317	86,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	550	615
退職給付に係る調整累計額	69	72
その他の包括利益累計額合計	619	687
非支配株主持分	11,694	12,123
純資産合計	95,631	99,425
負債純資産合計	154,892	157,680

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収益	105,058	110,978
営業原価	91,648	96,628
営業総利益	13,410	14,350
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	5	2
役員報酬	691	692
給料及び手当	817	856
賞与引当金繰入額	70	93
退職給付費用	20	32
その他	2,010	2,057
販売費及び一般管理費合計	3,614	3,734
営業利益	9,795	10,615
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	93	92
固定資産売却益	116	153
助成金収入	69	45
売電収入	306	290
雑収入	339	451
営業外収益合計	925	1,034
営業外費用		
支払利息	105	132
売電原価	163	162
貸倒引当金繰入額	232	-
雑損失	72	83
営業外費用合計	574	379
経常利益	10,146	11,270
特別利益		
負ののれん発生益	131	-
受取補償金	5	-
固定資産売却益	-	33
特別利益合計	136	33
特別損失		
和解金	14	-
物流センター移転閉鎖損失	-	22
特別損失合計	14	22
税金等調整前四半期純利益	10,269	11,281
法人税、住民税及び事業税	3,114	3,268
法人税等調整額	338	374
法人税等合計	3,452	3,643
四半期純利益	6,817	7,638
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,152	6,879
非支配株主に帰属する四半期純利益	664	758
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	182	64
退職給付に係る調整額	15	△0
その他の包括利益合計	197	64
四半期包括利益	7,014	7,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,339	6,948
非支配株主に係る四半期包括利益	674	753

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	4,332百万円	4,557百万円
のれんの償却額	115百万円	122百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
顧客との契約から生じる 収益	65,950	38,275	104,225	-	104,225
その他の収益	833	-	833	-	833
外部顧客への営業収益	66,783	38,275	105,058	-	105,058
セグメント間の内部売上高 又は振替高	148	1,512	1,661	△1,661	-
計	66,931	39,788	106,719	△1,661	105,058
セグメント利益	8,240	1,550	9,791	3	9,795

(注) 1. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「物流センター事業」セグメントにおいて、株式会社サカイアゼットロジの株式を新たに取得したこと
に伴い、負ののれんが発生しております。なお、当該事象による負ののれんの発生益の計上額は、当第3
四半期連結累計期間においては131百万円であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
顧客との契約から生じる 収益	70,921	39,470	110,391	-	110,391
その他の収益	587	-	587	-	587
外部顧客への営業収益	71,508	39,470	110,978	-	110,978
セグメント間の内部売上高 又は振替高	306	1,554	1,861	△1,861	-
計	71,814	41,024	112,839	△1,861	110,978
セグメント利益	9,292	1,306	10,598	16	10,615

(注) 1. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。